

## 東柏ヶ谷1・2丁目合同防災訓（自治会主催）の報告

日時：2018年11月4日 10:00～12:10

場所：柏ヶ谷コミセン集会室

出席者：70名（自治会集計による）

海老名災ボラから減災・防災について展示・説明に2名参加

内容：

①講師の海老名市市長室危機管理課・安宅係長による、映像を交えた防災講話が行われました。

②海老名災害ボランティアネットワークは【水と食料の回転備蓄】【災害時のトイレの使い方】について展示・説明をしました。

### 【水と食料の回転備蓄】

- ・日頃から準備として卓上コンロ、鍋、水の3点セットの重要性を説明
- ・食料品をローリングストックして日頃から食料の備蓄する方法を説明
- ・災害食として、炊飯袋で作った「ご飯」、「ホットケーキミックスの蒸しパン」、「パスタ・マカロニ」の実演
- ・災害時に役立つ炊飯袋を希望者に販売

### 【災害時のトイレの使い方】

- ・「生きる基本は食べることと出すこと」に重点を置いた説明をしました。
- ・災害の際に、特別なものではなく身近にあるもの、安価なものを利用して排泄処理ができる事を実物を使って説明しました。関心度が高く多くの質問がありました。

また、参加の皆さんは防災講話に引き続き、1人も席を立つことなく熱心に聴いて下さいました。少しく皆様が減災・防災の対応を常日頃から取り組まれることを願っております。参加の皆様ありがとうございました。

記録：水本晶子

